

平成 25 年 12 月 16 日

CISPR/A 作業班

CISPR16 国内規格答申検討状況について

平成 25 年 9 月 20 日に第 1 回の CISPR16 アドホックグループ会議が開かれ、CISPR 16 シリーズの答申作業を以下のように進めることを決定した。その後、第 2 回（10 月 31 日）、第 3 回（11 月 28 日）が開催され、具体的な答申案作成作業が開始された。

1. CISPR16 アドホックグループリーダーに、石上忍氏（NICT）が指名された。
2. グループのメンバーは以下の通り。  
石上（NICT、アドホックグループリーダー）、秋山（NTT）、雨宮（NTT-AT）、長部（VLAC）、井上（KEC）、垂澤（NTT ドコモ）、平田（富士ゼロックス）、星（VCCI）、篠塚（NICT）、中嶋（JQA）、中村（JBMA）、田島（NTT-AT）、黒沼（協立電子工業）、松本（NICT）、三塚（TELEC）、山下（JET）
3. 事務局は総務省電波環境課が行う。
4. 答申作業の進め方と現在の進行状況
  - (a) 以下の国際規格を答申作業の対象とする。
    - (1) CISPR 16-1-1 Ed. 3.1 (2010-11)
    - (2) CISPR 16-1-2 Ed. 1.2 (2006-08)
    - (3) CISPR 16-1-4 Ed. 3.1 (2012-07)
    - (4) CISPR 16-2-1 Ed. 2.2 (2013-03)
    - (5) CISPR 16-2-3 Ed. 3.1 (2010-08)
    - (6) CISPR 16-4-2 Ed. 2.0 (2011-06)
  - (b) 答申は 2 回（「CISPR16-1-1、CISPR16-1-2、CISPR16-1-4」及び「CISPR16-2-1、CISPR16-2-3、CISPR16-4-2」）に分けて出す方針とする。CISPR32 が 2 年間かけて答申を出す予定であるので、それに合わせて 2015 年末を目処に答申（案）をまとめることを方針とする。
  - (c) 答申書に必要なものは、答申書本体、デビエーション、前回答申との対照表とする。publication の和訳は作るが、答申書には含まれない。
  - (d) 先ず、CISPR16-1-1 について作業を行う。その後、16-1-2、16-1-4 と進める。
  - (e) CISPR16-1-1 の和訳担当を以下のように分担して、和訳作業を開始した。現在(12/16)、16-1-1 の和訳が約 1/3 済んでいる。

・CISPR16-1-1 に関する代表者（全体をみる）：石上リーダー

| No. | ページ     | 担当者名  | 所属                  |
|-----|---------|-------|---------------------|
| 1   | P8-P11  | 秋山構成員 | NTT 環境エネルギー研究所      |
| 2   | P11-P18 | 雨宮構成員 | NTT アドバンステクノロジー (株) |
| 3   | P19-P22 | 垂澤構成員 | (株) NTT ドコモ先進技術研究所  |

|    |         |        |                       |
|----|---------|--------|-----------------------|
| 4  | P23-P27 | 長部構成員  | (一財) VCCI 協会          |
| 5  | P27-P32 | 黒沼構成員  | 協立電子工業 (株)            |
| 6  | P32-p36 | 篠塚構成員  | (独) 情報通信研究機構          |
| 7  | P36-P40 | 田島構成員  | NTT アドバンステクノロジー (株)   |
| 8  | P41-p45 | 井上構成員  | (一社) KEC 関西電子工業振興センター |
| 9  | P46-p50 | 中嶋構成員  | (一財) 日本品質保証機構         |
| 10 | P50-P53 | 中村構成員  | (社) ビジネス機械・情報システム産業協会 |
| 11 | P54-P56 | 平田構成員  | 富士ゼロックス (株)           |
| 12 | P57-P60 | 星構成員   | (一財) VCCI 協会          |
| 13 | P60-P65 | 松本構成員  | (独) 情報通信研究機構          |
| 14 | P66-P71 | 三塚構成員  | (一財) テレコムエンジニアリングセンター |
| 15 | P72-P75 | 山下構成員  | (一財) 電気安全環境研究所        |
| 16 | P76-P79 | 石上リーダー | (独) 情報通信研究機構          |

以上